

はたプラ通信

🔍 今回のテーマ

～ はたプラ賛同企業の自社の働き方に関する実績報告 ～

＜働き方の見直し編＞

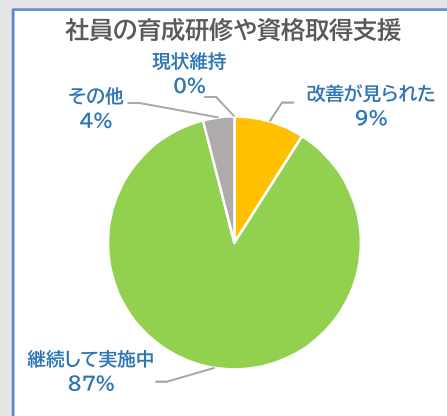
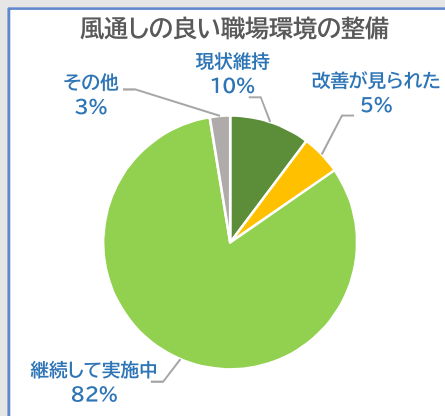
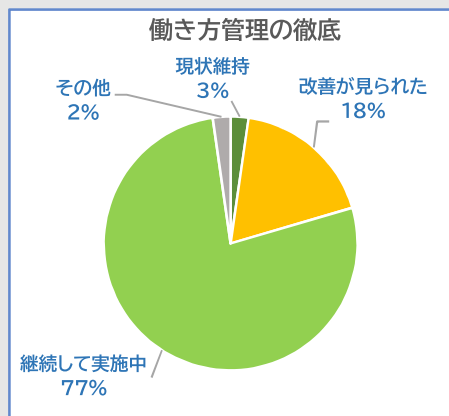
この実績報告につきましては、はたプラに賛同する前あるいは1年前と比較して、自社の働き方に関する取り組みの進捗をご記入いただいたものです。

ご提出いただきました内容をもとに集計と分析を行ないましたので、傾向や取り組み事例などを一部ご紹介いたします。



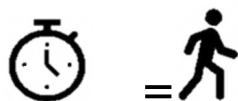
「働き方管理の徹底」「風通しの良い職場環境の整備」「社員の育成研修や資格取得支援」に力を入れている企業が多く、それぞれ「継続して実施中」という回答の割合が高い結果となりました。

働き方改革関連法の法令遵守とともに、人材定着、育成について力を入れている企業が多いという印象を受けました。



【 はたプラ賛同企業の取組事例 】

○ 繁忙期や繁忙時間に合わせて
時差出勤制度を導入した。



○ IT技術の導入により、業務
の効率化を進めている。



○ 仕事以外のスキルが身につく
ように副業や社外研修を実施
している。



ワンポイント アドバイス



働き方改革の目的は、働き方改革関連法の遵守ではありません。

自社の企業理念に基づいた経営の中で、重要な業務にしっかり時間を費やせること、そして従業員にとって働きやすい職場環境にしていくための働き方の見直しになります。

現状の業務を改善することなく新しい業務を積んでいくと、明らかに生産性は落ち、サービスの低下に繋がります。まずは、**現状の業務の優先順位を確認すること**、そして、**現状の問題点の真因は何かということ**について話し合ってください。

コロナ禍で先が見えない時期だからこそ、新たな経営戦略と新たな働き方の工夫が必要になると思います。是非、皆様からもご意見やアイデアをお寄せいただければと思います。



はたプラ通信 4回目 事例インタビュー 『採用活動×インターンシップ×コミュニケーション』

～ 長岡市中之島にある創業93年の建設会社 株式会社松井組様にお話を伺いました ～



【社名】株式会社 松井組
【会社概要】公共工事・民間工事の設計・施工・維持管理を行なっている。土木工事を主として、建築工事、管工事、舗装工事のほか、除草、除雪、災害復旧対応などを行なっている。
【部署】業務部
【氏名】古関 潤さん（2015年入社）
【職務内容】採用、広報、その他業務管理



採用に力を入れ始めたきっかけを教えてください。

長岡市働き方改革推進員
社会保険労務士
高野 真規

2016年、豪雪による大渋滞が起きた時に人的努力の限界を痛感しました。弊社は県道・市道合せて7台の除雪車を2人乗りで稼働させていますが、冬期に従業員の大半が除雪作業に関わる負担は、豪雪時になると大変なものです。今冬においては、感染リスク削減、オペレーター休憩時間インターバル確保のため、新潟県の除雪ワンマン化試行に応募することにしました。



就職合同説明会やインターンシップの説明会に参加されたことによって変化はありましたか？



合同説明会に参加してから、主催者の方にお声がけ頂くことが多くなり、様々な説明会等で登壇の機会を頂いています。そのため、以前より弊社を知ってもらえるようになったと自負しています。今年はコロナ禍でリアル合同説明会は中止になりましたが、社内にWeb配信室を設置し、オンライン説明会への対応を行ないました。



昨年は長岡造形大学の学生さんがインターンシップに参加されたそうですね。

2名の学生が参加してくれました。実習の中で、道の駅パティオにいがたでランチ、防災アーカイブ見学、河川パトロール、道路パトロールという流れで弊社の業務を知ってもらい、弊社場内で建設重機の操作を指導することで、建設業の実務をイメージしてもらおうことができました。今年もインターンシップを開催する予定です。



インターンシップの効果はありましたか？

従業員も学生さんに指導することは刺激になったと思います。インターンシップをしたことによって直接就職に結びつくわけではありませんが、従業員は若者とのコミュニケーションを考えるきっかけになったと思いますので、新卒採用者の育成にも力を貸してくれると思います。



現場の声から始まった、コミュニケーションの工夫を教えてください。

ある1つの現場から始まったのですが、先輩社員から後輩社員に対して何か道具などを取ってもらいたいとき、必ず「申し訳ありませんが」という枕詞をつけて、「申し訳ありませんが、〇〇を取ってもらえませんか」と言ってみるようになりました。本人は無意識であっても、先輩から後輩への言葉の伝え方がきついと感じてしまうことを、枕詞をつけることによってお互いに意識を持ってコミュニケーションを取っていくことを考えたのだと思います。怒鳴らないようにときこちない笑顔で話しかける先輩に、後輩も委縮せず心を開いてくれるようになったのではないかと思います。



長岡市インターンシップ・職場実習受入支援金も
ご活用ください。



【個別相談・研修会申込企業募集！】

はたプラ賛同企業様限定!!



訪問・オンライン選択可能!

先着
10社

個別相談

長岡働き方改革相談員（社会保険労務士）に働き方改革や、人材育成等の企業が抱える課題の解決について相談できます！

▶ どちらも1社1回限り、1回90分となります
▶ 希望する相談内容等については、後日相談員から連絡があります

先着
1社

個別研修会

ハラスメント対策、育児や介護と仕事の両立、働き方改革の推進など、働きやすい職場づくりにつながるような社内研修の機会としてご活用ください！

～その他のはたプラ情報～

★オンラインはたプラ勉強会
企業のニーズに応じたテーマの勉強会、はたプラ賛同企業の取り組み事例紹介など全8回を動画配信
★はたプラ通信
働き方改革関連法の紹介や、賛同企業の取り組み事例など有益な情報提供するレポートを全6回発行

申込み・問合せについては、長岡市産業支援課 ☎0258-39-2228

はたプラ賛同企業数

(2020年10月末現在 208)

賛同団体	16
(経済団体・非営利団体等)	
医療・福祉	18
飲食・宿泊	5
運輸	5
卸・小売	10
教育・学習支援	3
金融・保険	4
警備	1
建設	49
サービス	14
情報通信	13
製造	57
その他	13

最新情報
お知らせ